

# チェックリスト編

<b>1</b>	<b>マニュアルの基本事項</b> -----	<b>1</b>
1-1	危機管理マニュアルの目的と位置付け	1
1-2	危機管理の考え方	1
1-3	危機管理マニュアルの運用方法	1
<b>2</b>	<b>事前の危機管理</b> -----	<b>2</b>
2-1	現状及び危機管理の前提となるリスクの把握	2
2-2	危機の未然防止対策	2
2-3	危機発生に備えた対策	3
<b>3</b>	<b>発生時(初動)の危機管理</b> -----	<b>5</b>
3-1	傷病者発生時の対応	5
3-2	犯罪被害発生時の対応	5
3-3	交通事故発生時の対応	5
3-4	災害発生時の対応	5
3-5	その他の危機事象の発生時の対応	6
3-6	校外活動中・校内行事開催中における 事故災害等発生時の対応	6
<b>4</b>	<b>事後の危機管理</b> -----	<b>7</b>
4-1	事後(発生直後)の対応	7
4-2	心のケア	8
4-3	調査・検証・報告・再発防止等	8



## Ⅰ マニュアルの基本事項

1-1 危機管理マニュアルの目的と位置付け		
<input type="checkbox"/>	危機管理マニュアルが、学校保健安全法に基づき策定されていることを記載している。	⇒解説編 p.1
<input type="checkbox"/>	消防法、その他の法令に基づき学校の立地に応じて作成すべき避難計画にも該当する場合、その旨を記載している。	
<input type="checkbox"/>	学校安全計画・消防計画など、他に定めている学校安全関連の各種計画・マニュアル類と、危機管理マニュアルの相互関係を記載している。	⇒解説編 p.3
1-2 危機管理の考え方		
<input type="checkbox"/>	危機管理マニュアルの想定を超えた事態が発生した場合でも教職員が適切な判断を下せるよう、危機管理の基本方針を記載している。	⇒解説編 p.4
<input type="checkbox"/>	起こりうる様々な危機事象に対する事前、発生時、事後の3段階の対応について、すべて定めている。	⇒解説編 p.5
<input type="checkbox"/>	3段階のうち特に「発生時の対応」は、発生する事象の種類別に、フロー図など簡易的・見やすい形式で整理している。	
1-3 危機管理マニュアルの運用方法		
<input type="checkbox"/>	全ての教職員（非常勤を含む）が危機管理マニュアルの内容を確実に理解するための、具体的な方法を定めている。	⇒解説編 p.6
<input type="checkbox"/>	危機管理マニュアルの内容を周知すべき児童生徒等、保護者、地域住民、関係機関などについて、具体的な周知の対象者と周知方法を定めている。	
<input type="checkbox"/>	危機管理マニュアルの保管場所・保管方法を、事故・災害等の発生時に生じる状況にも配慮して、具体的に定めている。	⇒解説編 p.7
<input type="checkbox"/>	危機管理マニュアルの見直し・改善について、その時期、手順などを具体的に定めている。	⇒解説編 p.7
<input type="checkbox"/>	危機管理マニュアルが最新版であることや担当責任者などが一目でわかるよう、表紙に改定時期等を記載している。	⇒解説編 p.8
<input type="checkbox"/>	危機管理マニュアルの改訂履歴を管理し、記載している。	

## 2 事前の危機管理

2-1 現状及び危機管理の前提となるリスクの把握		
<input type="checkbox"/>	防災・安全に関わる地域の特徴、歴史、被災履歴など、学校を取り巻く自然的・社会的環境の概略を、総合的に整理している。	⇒解説編 p.9
<input type="checkbox"/>	学校の立地環境や規模、在籍する児童生徒等の状況、地域の人的状況や関係機関の状況について整理している。	⇒解説編 p.10
<input type="checkbox"/>	学校で起こり得る危機事象について、「生活安全」「交通安全」「災害安全」という3つの領域を全てカバーして想定している。	⇒解説編 p.12
<input type="checkbox"/>	危機事象のうち自然災害について、関係機関の公表するハザードマップを基に、想定される被害状況を具体的に整理している。	
<input type="checkbox"/>	緊急避難場所、避難所としての指定状況など、学校施設が地域における防災・安全の上で担う役割について整理している。	⇒解説編 p.13
2-2 危機の未然防止対策		
2-2-1 未然防止のための体制		
<input type="checkbox"/>	平常時の学校の安全管理に関する組織体制（役割分担）を、具体的に定めている。	⇒解説編 p.15
2-2-2 点検		
<input type="checkbox"/>	学校保健安全法に基づき、定期・臨時・日常の3種類の計画的な安全点検について定めている。	⇒解説編 p.15
<input type="checkbox"/>	危険箇所の抽出方法として、関係者との合同点検や事故事例、ヒヤリ・ハット報告を活用することを定めている。	
<input type="checkbox"/>	学校内外の危険箇所を洗い出すための点検方法について、具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	安全点検等の結果に基づき抽出された危険箇所の分析・管理の方法について具体的に定めている。	⇒解説編 p.18
<input type="checkbox"/>	安全点検等について、その適切性を評価・改善することを定めている。	
2-2-3 傷病者発生防止対策		
<input type="checkbox"/>	突然死や負傷などを防止するための健康管理・指導について、その方法・役割分担などを具体的に定めている。	⇒解説編 p.20
<input type="checkbox"/>	頭頸部外傷を予防するための、危険要因の抽出方法、指導計画の作成、児童生徒等への指導内容について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.21
<input type="checkbox"/>	熱中症を予防するために取るべき措置について、判断方法・判断基準や留意点等を具体的に定めている。	⇒解説編 p.22

<input type="checkbox"/>	アレルギー疾患をもつ児童生徒等に関する情報の把握・共有・管理方法について具体的に定めている。	⇒解説編 p.24
<input type="checkbox"/>	食物アレルギー・アナフィラキシーを予防するための措置について、具体的に定めている。	
<b>2-2-4 犯罪被害防止対策</b>		
<input type="checkbox"/>	不審者侵入を防止するための、校門等の利用方法や施錠管理、来校者管理等の対策について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.27
<input type="checkbox"/>	児童生徒等がインターネット上の犯罪の被害者・加害者にならないための対策について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.28
<b>2-2-5 火災予防対策</b>		
<input type="checkbox"/>	火災の予防対策について、必要な事項を定めている。	⇒解説編 p.28
<b>2-2-6 教育活動の様々な局面における未然防止対策</b>		
<input type="checkbox"/>	各教科の学習時間・休み時間・クラブ活動等における危機の未然防止対策について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.29
<input type="checkbox"/>	校外活動に際しての危機の未然防止対策について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.29
<input type="checkbox"/>	校内行事に際しての危機の未然防止対策について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.30
<b>2-3 危機発生に備えた対策</b>		
<b>2-3-1 緊急時の体制整備</b>		
<input type="checkbox"/>	教職員の非常参集について、災害種別の段階的な基準、参集対象者などを具体的に定めている。	⇒解説編 p.32
<input type="checkbox"/>	参集途上における教職員の安全を確保するための留意点等について、具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	事故・災害等が発生した際に、その対応に当たるための組織について、設置基準、組織体制及び活動内容と教職員の役割分担を、具体的に定めている。	⇒解説編 p.33
<input type="checkbox"/>	管理職等が不在時の指揮命令系統について、具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	保護者・教職員・関係機関との緊急連絡のため、複数の多様な手段を用いた連絡体制を定めている。	⇒解説編 p.34
<b>2-3-2 施設・設備・備品の整備</b>		
<input type="checkbox"/>	事故・災害発生時における情報収集のため、情報収集先を整理するとともに、災害状況下の停電・通信途絶を想定して複数の手段(機器)を確保している。	⇒解説編 p.36
<input type="checkbox"/>	校内の情報伝達・共有手段について、災害状況下の停電等を想定して複数の手段(機器)を確保している。	
<input type="checkbox"/>	学校設置者・市町村など外部関係機関との災害時の相互通信のため、災害状況下の停電・通信途絶を想定して複数の手段(機器)を確保している。	

<input type="checkbox"/>	緊急時持ち出し品の内容・保管場所・持ち出し担当者について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.38
<input type="checkbox"/>	災害等による重要書類の滅失等を防止するため、想定される災害状況に応じた適切な保管場所を検討し定めている。	
<input type="checkbox"/>	事故・災害等の対応に用いるための図面を整備している。	
<input type="checkbox"/>	事故・災害等の対応を記録するための様式を定めている。	
<input type="checkbox"/>	事故・災害等に備えた備蓄品・備品について、内容・保管場所等を整理・管理している。	⇒解説編 p.39
<input type="checkbox"/>	備蓄品・備品の定期的な確認・更新について定めている。	
<b>2-3-3 家庭・地域・関係機関等との連携</b>		
<input type="checkbox"/>	危機事態の発生に備えて、家庭との連携のために協議が必要な事項、及びその協議方法を具体的に定めている。	⇒解説編 p.40
<input type="checkbox"/>	事前・発生時・事後の危機管理において連携すべき地域・関係機関等について、具体的な連携の相手先、連携事項を整理し、協議を実施している。	⇒解説編 p.41
<input type="checkbox"/>	防災拠点（避難所）への対応について、設置・運営主体である市町村、地域の自主防災組織等とあらかじめ協議した上で、具体的に定めている。	
<b>2-3-4 避難計画・避難訓練</b>		
<input type="checkbox"/>	様々な事故・災害等を想定し、必要な避難計画を策定している。	⇒解説編 p.43
<input type="checkbox"/>	策定した避難計画の定期的な見直しについて定めている。	
<input type="checkbox"/>	様々な状況を想定し、目的を明確にした避難訓練の計画的な実施について定めている。	⇒解説編 p.47
<input type="checkbox"/>	地域の関係機関等と連携した訓練の実施について定めている。	
<b>2-3-5 教職員研修</b>		
<input type="checkbox"/>	教職員向け校内研修の計画的な実施について定めている。	⇒解説編 p.48
<input type="checkbox"/>	教職員向けに状況想定型訓練など実践的な訓練を実施することを定めている。	
<input type="checkbox"/>	学校安全に関する校外研修等の活用について定めている。	
<b>2-3-6 安全教育</b>		
<input type="checkbox"/>	生活安全・交通安全・災害安全の3領域について、児童生徒等の発達段階に応じて指導すべき内容を整理し、指導・教育を実践することを定めている。	⇒解説編 p.49
<input type="checkbox"/>	家庭・地域や関係機関と連携した安全教育の推進について、具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	安全教育や指導計画の評価・見直しについて、具体的に定めている。	

### 3 発生時（初動）の危機管理

3-1 傷病者発生時の対応		
<input type="checkbox"/>	傷病者発生時の初期対応における救急・緊急連絡の手順・体制について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.51
<input type="checkbox"/>	一次救命処置の方法、留意点を、簡潔・具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	頭頸部外傷が発生した場合の初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.54
<input type="checkbox"/>	熱中症が発生した場合の初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.56
<input type="checkbox"/>	食物アレルギーによるアナフィラキシーショックが発生した（又は疑われる）場合の初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.58
3-2 犯罪被害発生時の対応		
<input type="checkbox"/>	校内に不審者が侵入した場合の初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.59
<input type="checkbox"/>	校内にいる教職員・児童生徒等に不審者侵入を知らせ、対応（避難、待機等）を指示するための、具体的な方法（緊急放送の文案など）を定めている。	
<input type="checkbox"/>	近隣での事件や不審者等の発生情報を得た場合における、対応とその判断基準、関係機関との連携について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.60
<input type="checkbox"/>	学校への犯罪予告や校内に不審物等があった場合の初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.60
3-3 交通事故発生時の対応		
<input type="checkbox"/>	登下校中などに児童生徒等が関わる交通事故が発生した場合の初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.62
3-4 災害発生時の対応		
<input type="checkbox"/>	火災が発生した場合の対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.63
<input type="checkbox"/>	大雨等が予想される場合の臨時休業や授業打ち切り等について、必要な情報の収集体制、判断基準、保護者等への連絡方法を具体的に定めている。	⇒解説編 p.63
<input type="checkbox"/>	児童生徒等の在校中に気象災害等が発生（又は切迫）したときの初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.64
<input type="checkbox"/>	地震が発生した場合の初期対応（特に一次・二次・三次避難）について、授業中、休憩時間中、登下校中など、様々な場合を想定して、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.65

<input type="checkbox"/>	噴火警報の発表や噴火警戒レベルの引上げ、避難情報の発令、突発的な噴火など、火山活動の状況に応じた初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.66
<input type="checkbox"/>	原子力災害における緊急事態区分ごとの初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.67

### 3-5 その他の危機事象の発生時の対応

<input type="checkbox"/>	国民保護情報が出された場合の初期対応について、簡潔・具体的に定めている。	⇒解説編 p.68
--------------------------	--------------------------------------	--------------

### 3-6 校外活動中・校内行事開催中における事故災害等発生時の対応

<input type="checkbox"/>	校外活動中に事故・災害等が発生した場合における引率教職員・児童生徒等の取るべき対応を、具体的に定めている。	⇒解説編 p.69
<input type="checkbox"/>	校外活動中に事故・災害等が発生した場合における学校(事故災害対策本部)側の取るべき対応を、具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	校内行事開催中に事故・災害等が発生した場合の対応を、具体的に定めている。	⇒解説編 p.70



## 4 事後の危機管理

<b>4-1 事後（発生直後）の対応</b>		
<b>4-1-1 児童生徒等の安否確認</b>		
<input type="checkbox"/>	安否確認実施の判断基準を具体的に定めている。	⇒解説編 p.71
<input type="checkbox"/>	授業中・休憩時間・放課後・校外学習中、登下校中、在宅時など、様々な場合を想定して、安否確認の役割分担・実施方法を定めている。	
<input type="checkbox"/>	停電、通信途絶が生じている場合の安否確認方法について、複数の多様な手段と、安否確認に当たる教職員の安全確保策を、具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	安否確認の際に把握すべき内容、及びその整理方法を具体的に定めている。	
<b>4-1-2 集団下校・引渡しと待機</b>		
<input type="checkbox"/>	集団下校・引渡し・待機の判断を下すために情報収集を行うこと、及びその具体的な手段を定めている。	⇒解説編 p.72
<input type="checkbox"/>	集団下校・引渡し・待機の判断基準（引渡し後の安全確保に懸念がある場合の対応を含む）、判断者を定めている。	
<input type="checkbox"/>	集団下校・引渡しの手順、保護者等への連絡方法、教職員間の役割分担について具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	待機を判断した場合の待機場所、必要な食料・物資等の確保方策（備蓄の活用等）について具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	校外活動時の活動中止・引渡しの判断基準、判断者、実施手順等について具体的に定めている。	
<b>4-1-3 保護者等・報道機関への対応</b>		
<input type="checkbox"/>	被災児童生徒等の保護者への対応体制、対応内容、対応上の留意点等について具体的に定めている。	⇒解説編 p.72
<input type="checkbox"/>	児童生徒等や保護者に対する説明実施の判断基準を定めている。	⇒解説編 p.73
<input type="checkbox"/>	児童生徒等への説明の方法、説明内容、留意点について定めている。	
<input type="checkbox"/>	保護者への情報提供の方法、説明内容、留意点について定めている。	⇒解説編 p.74
<input type="checkbox"/>	報道機関への対応体制、対応上の留意点について定めている。	
<b>4-1-4 教育活動の継続</b>		
<input type="checkbox"/>	学校教育の再開に向けた手順及びその具体的な方法等を定めている。	⇒解説編 p.75
<input type="checkbox"/>	応急教育計画の作成について、その内容・留意点等を定めている。	
<input type="checkbox"/>	被災児童生徒等に対する教育上の支援について具体的に定めている。	

4-1-5 避難所運営への協力		
<input type="checkbox"/>	市町村等が実施する避難所の開設・運営に対し、学校として支援する範囲、支援体制について定めている。	⇒解説編 p.76
4-2 心のケア		
<input type="checkbox"/>	事故・災害等が発生した後の児童生徒等の心身の健康状態の把握方法について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.77
<input type="checkbox"/>	関係機関・専門家とも連携した心のケア体制について具体的に定めている。	
<input type="checkbox"/>	教職員の心のケアについて、対応方法を具体的に定めている。	⇒解説編 p.78
4-3 調査・検証・報告・再発防止等		
<input type="checkbox"/>	学校設置者等への報告の手順、報告内容や、必要な場合の支援要請について、具体的に定めている。	⇒解説編 p.79
<input type="checkbox"/>	学校が行う基本調査について、その調査対象、調査体制、実施内容及び留意点を具体的に定めている。	⇒解説編 p.79
<input type="checkbox"/>	調査結果に基づき評価・検証を実施すること、及びその実施体制を定めている。	⇒解説編 p.81
<input type="checkbox"/>	自校での評価・検証結果及び詳細調査結果を受け、再発防止対策を実施することについて、具体的に定めている。	